

まえがき

第1章 農薬が食品添加物になった II

① オレンジ・バナナなどに許可されたイマザリル 12

収穫後に使用した殺菌剤は違法食品添加物!

記者発表資料に九・二八通知はなかった

反ポストハーベスト農薬のキャンペーン

反対を押し切って食品添加物に指定

農薬と食品添加物の違い

② 収穫後に使用される殺菌剤は違法 24

厚生省・食育化学課長に面会

あわてた業界団体

アメリカから支援のメッセージ

第II章 輸入果物に添加される危険な農薬



① バナナ——発ガン性殺菌剤ベノミルのプールに 34

腐らなくなったバナナ

殺菌剤のプールに浮いていた

フィリピンでは一・二割の労働者に被害

発ガン性農薬ベノミルを検出

ポストハーベスト無農薬の台湾バナナ

バナナ農園と処理場

台湾バナナがおいしい理由

なぜ、違法農薬が規制されなかったのか

要わり始めたバナナ業界

留農の厚生省

ブランド別バナナの評価

学校給食から消えたバナナ

バナナ業界は戦国時代

ポストハーベスト無農薬バナナを手に入れる方法

② レモン——枯れ葉剤の主成分「二・四-D」をスプレー 64

ロサンゼルスでのレモン処理場

第一のワックスに二・四-Dが!

検出された二・四-D



ポストハーベスト農薬とは
厚生省が違反使用を野放し
三・四月以外は二・四―D使用
ガンをも発させた二・四―D
低迷するレモンの消費



③ オレンジ、グレープフルーツ——発ガン性農薬OPP、催奇形性農薬T・DZをスプレー

処理場の中はブラックボックス
ようやく映像を入手
ジュース原料にも農薬を使用していた
果実から検出された農薬は五種類
ジュースにも農薬が含まれている
少しでも安全に飲むために

④ リンゴとリンゴ・ジュース——発ガン性農薬を添加か

104

ニュージールランド産リンゴの輸入解禁
ニュージールランド産リンゴは安全なのか
日本で未登録のポストハーベスト農薬が使われている可能性
リンゴに許可されているポストハーベスト農薬
輸入リンゴ・ジュースやジャムも農薬の検査は行われていない

⑤ アメリカン・チェリー——殺菌剤イプロジオンに浸けてから出荷

119

カリフォルニア産チェリーから殺菌剤
国内向けにポストハーベスト殺菌剤を使用
次々と農薬残留のデータ
日本向けにも使われていた
アメリカ産の検出値は日本産の五倍以上
本格的な規制が必要
一〇週間おいてもカビないアメリカン・チェリー

⑥ バイナツプル——発ガン性農薬トリアジメホんに二つひとつ浸けられていた

140

約束を守らない国際果物資本
機関銃で警護していた処理場
小さな手袋だけで作業
発ガン性物質で催奇形性の疑惑もある農薬

⑦ マンゴー——ド・リイ・マンゴー製造工場が使われる食品添加物

150

マンゴーにもポストハーベスト殺菌剤
合成保存料を使用するマライ・マンゴー



第Ⅲ章 輸入穀物に添加される知られざる農薬

155

① 米——殺虫剤を混入する外国米

156

虫が死んだアメリカ米

国内向けには殺虫剤を混入していないタイ

オーストラリアでは白米に殺虫剤をスプレーしていた

国際米市場は農薬漬け

ビテオ「米輸入は危険だ」に各国から反響

五年分の殺虫剤を一度の食事で

国際的なスケールで活動成果が生まれた

二〇〇万トンの輸入なら三〇万トンが農薬混入米

② 小麦——虫が死んだ外国の小麦粉

178

輸入小麦に虫が死ぬほど殺虫剤が残留

混入されている三つの殺虫剤

カナダでもポストハーベスト農薬の使用が増加している

改善中のオーストラリア小麦

③ パン——学校給食用に汚染のひどい小麦粉が使われていた

188

イギリスのパンから信じがたいほど高濃度の殺虫剤

各国産のパン、シリアル、ビスケットを検査



殺虫剤が検出されなかったシリアル類

学校給食のパンを全国から集める

約四分の三の学校給食パンから殺虫剤

北海道は安全なパン用小麦を増産すべきだ

学校給食用と輸出用は同じ構造だった

④ うどん・スパゲッティ・クッキーなど——調理・加工で落ちる

農薬、落ちない農薬

203

殺虫剤の種類によって残留割合は大幅に異なる

⑤ 肉・卵——丁日入り飼料から身を守る方法

208

トウモロコシにT.B.Z

エサ米の生産

ポストハーベスト無農薬のトウモロコシの輸入

第Ⅳ章 野菜・イモ類にひそかに使用される農薬

215

① ジャガイモ——除草剤や殺菌剤を繰り返しスプレー

216

除草剤I.D.Cが残留

防草剤と殺菌剤をセットで使用

日本でも発芽防止剤マレイン酸ヒドラジドが使用されている



異常に枯れていたジャガイモ畑

収穫を助けるヘーベストエイド農業

大規模産産では国際的に収獲直前に除草剤を使用

新しい発想の表示が必要

輸入ものと加工品は食べないように

改善には時間がかかる

アメリカでも収獲直前に毒性の強い農業をスプレ!

② カボチャ・ゴボウなど——野菜は実態説明が遅れている 239

アメリカでは冷蔵処理が普通に

ようやく的のあった検査が行われた

第V章 農産物の危険性を高める新残留農薬基準 247

新残留農薬基準の設定

世界でもっとも緩い基準値に

かえって農薬の使用量を増やす

あとがき

